



# 日本精密株式会社

CODE : 7771

2022年3月期

決算説明資料

2022年6月1日



手のひらで世界を刻む  
アムロのひら



## AGENDA

**1. 2022年3月期 決算概要**

**2. 2023年3月期 通期業績計画**

**3. Appendix  
会社概要**



## 売上高

2022年3月期実績

**5,739**百万円

期初計画

**5,575**百万円

対計画比

**+2.9%**

2021年3月期実績

**4,767**百万円

対前期比

**+20.4%**

## 営業利益

2022年3月期実績

**80**百万円

期初計画

**44**百万円

対計画比

**+81.8%**

2021年3月期実績

**△481**百万円

対前期比

**+561**百万円



### 経常利益

2022年3月期実績

**189**百万円

期初計画

**2**百万円

対計画比

**+2.9%**

2021年3月期実績

△ **529**百万円

対前期比

**+718**百万円

### 親会社株主に帰属する当期純損益

2022年3月期実績

△ **128**百万円

期初計画

**37**百万円

対計画比

△ **91**百万円

2021年3月期実績

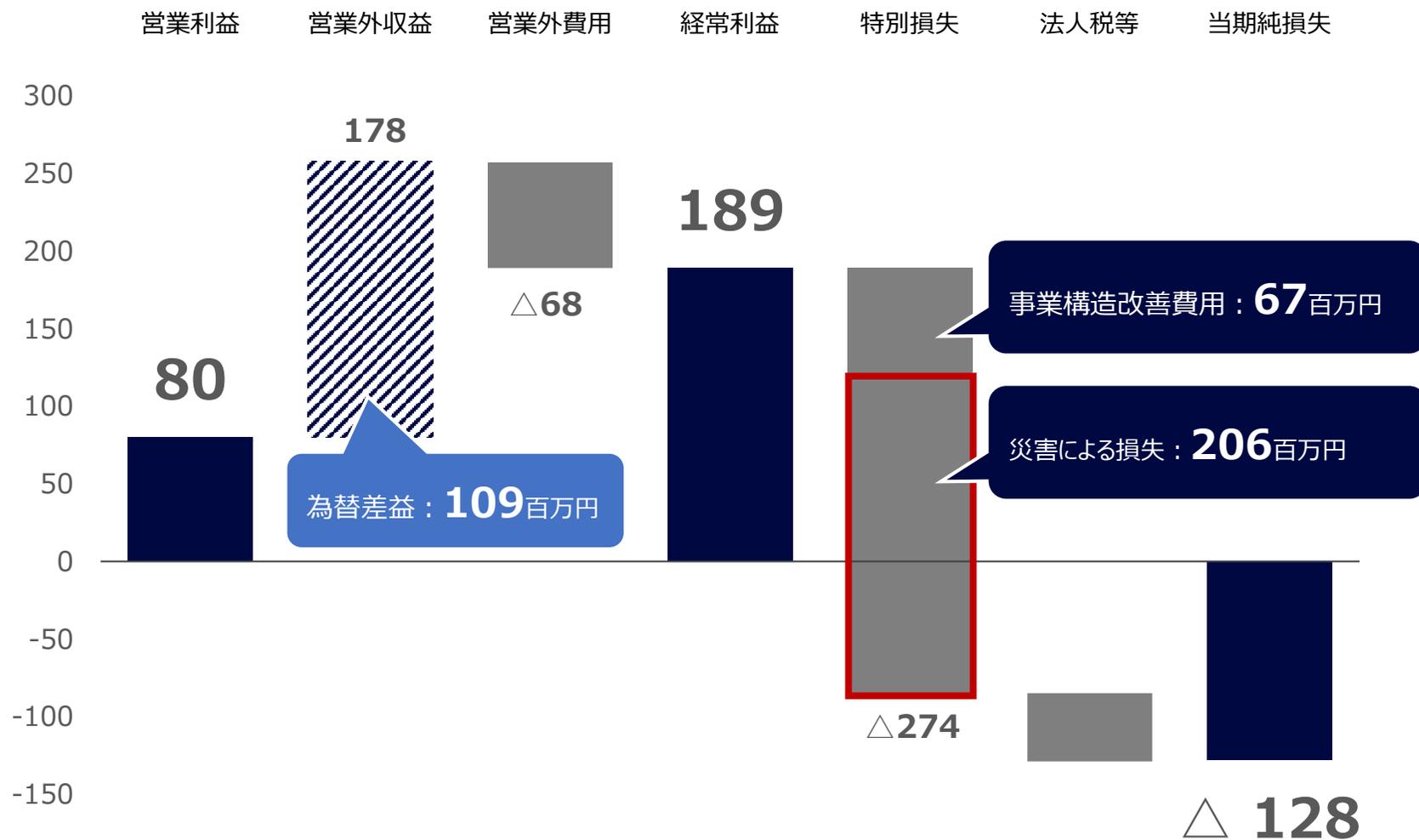
△ **631**百万円

対前期比

**+503**百万円

# 2022年3月期 決算概要

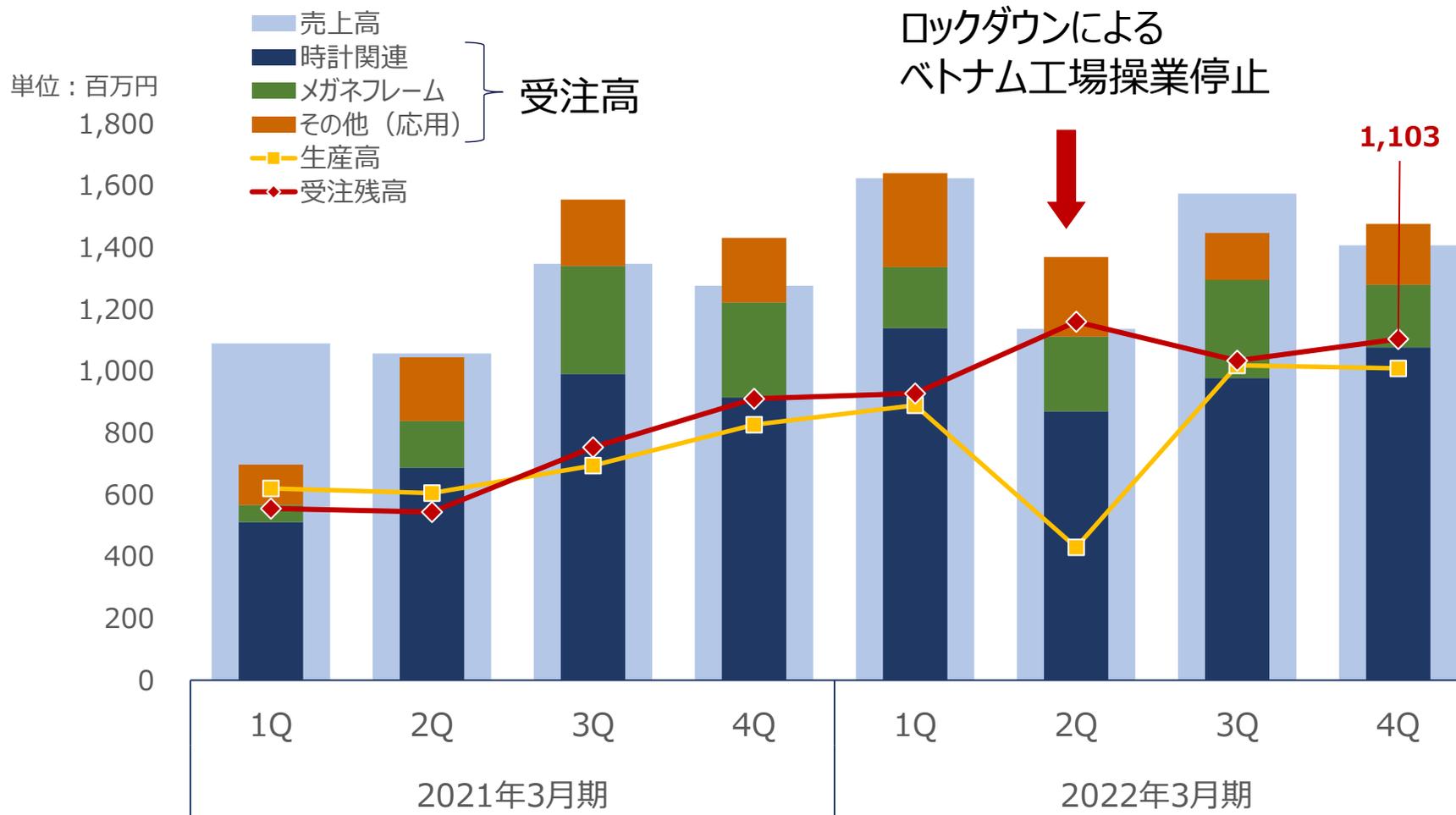
## 損益要因分解（営業利益→当期純損失※）



※親会社株主に帰属する当期純損失

# 2022年3月期 決算概要

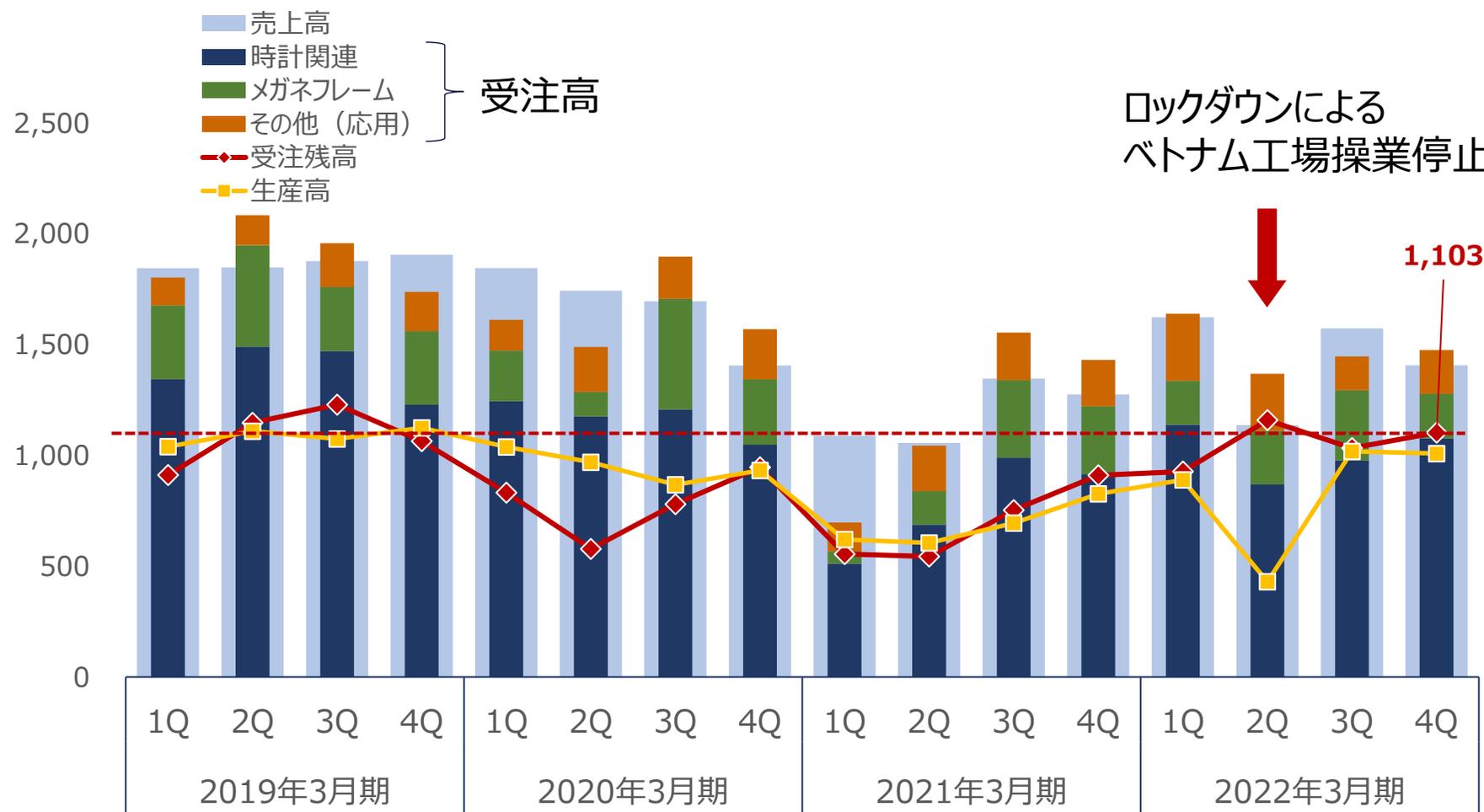
## 四半期推移 (売上高・受注高・生産高・受注残高)



(単位：百万円)

# 2022年3月期 決算概要

## 四半期推移 (売上高・受注高・生産高・受注残高)



コロナ禍

単位：百万円

売上高

**3,905**百万円

対前期比

**+24.6%**

セグメント利益

△ **185**百万円

対前期比

**+3億97**百万円

受注高

**4,061**百万円

対前期比

**+30.8%**

受注残高

**551**百万円

対前期比

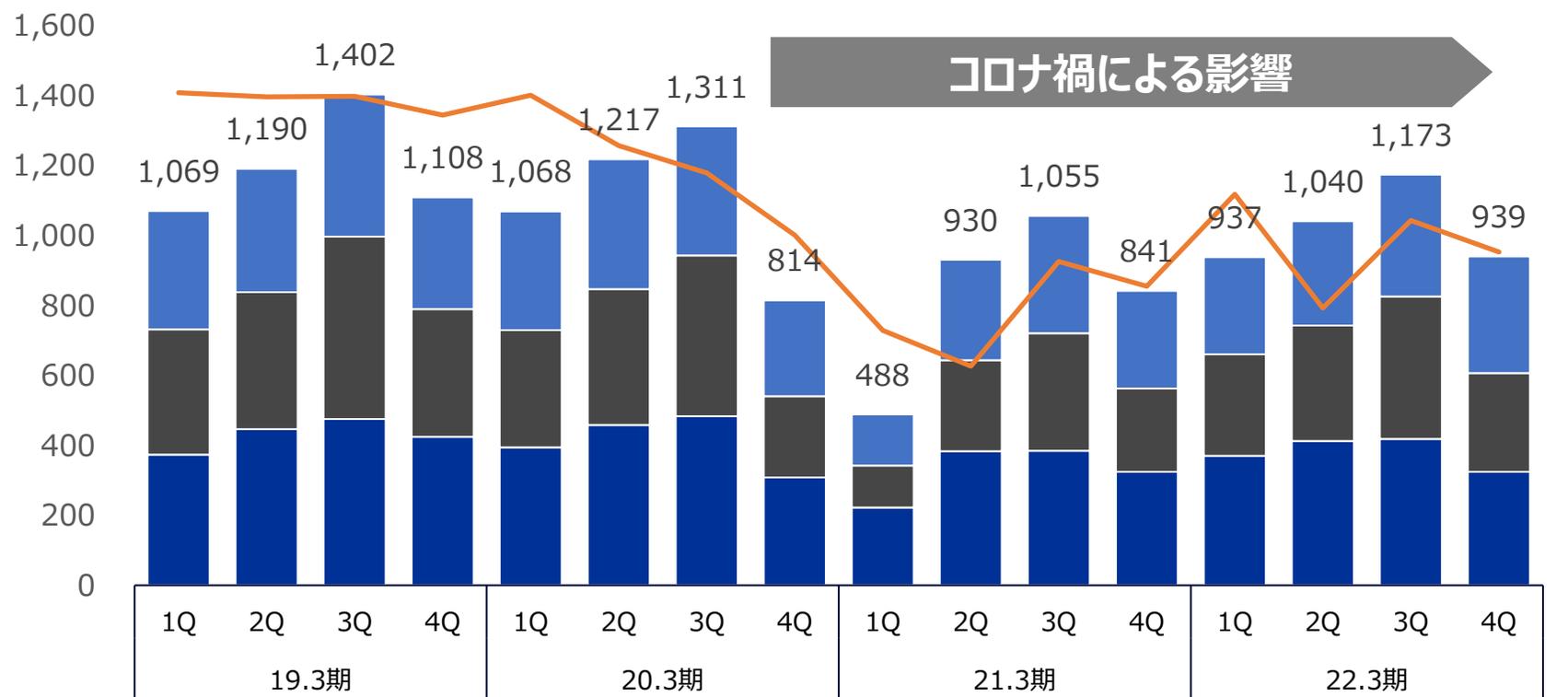
**+39.3%**



## 国内大手時計メーカー3社合計：コロナ前には届かないが回復歩調

【国内主要時計メーカー 時計事業売上高推移】

■ カシオ ■ シチズン ■ セイコー — 当社時計売上



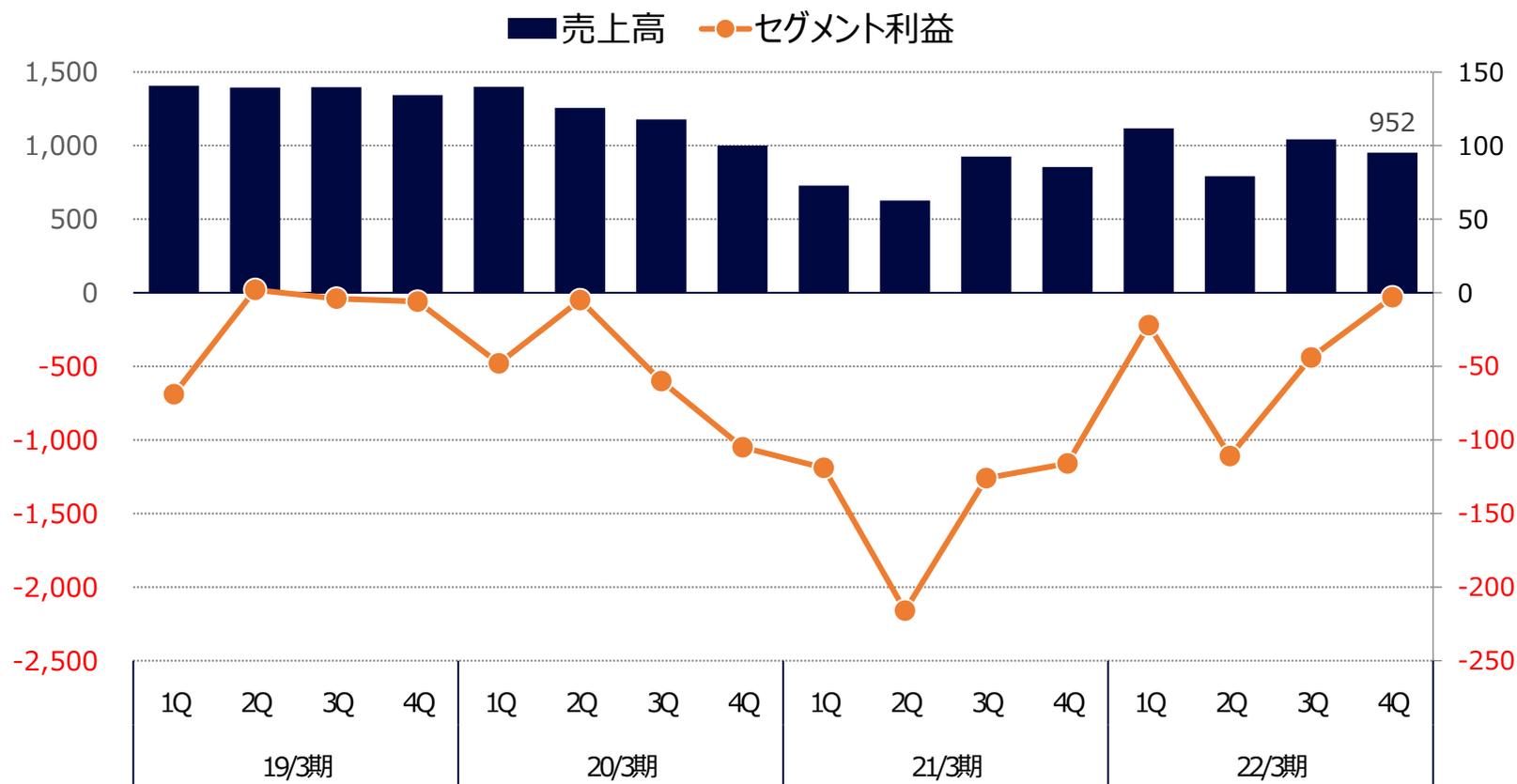
出所：各社決算説明資料より当社作成

単位：百万円



ベトナム工場操業停止の影響が響き2Qは減速。

売上高・セグメント利益（右目盛り） 四半期推移

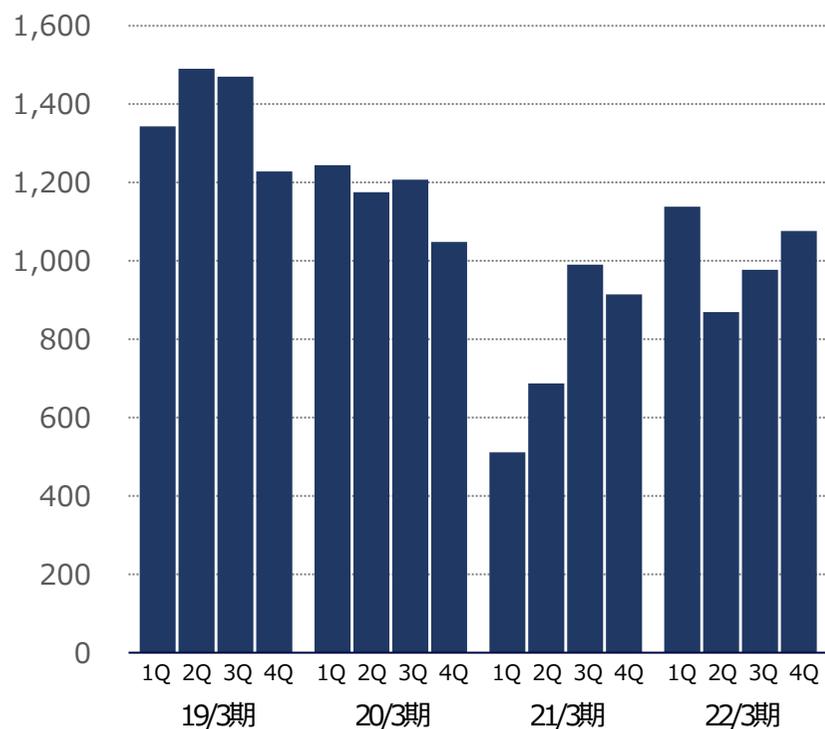


単位：百万円

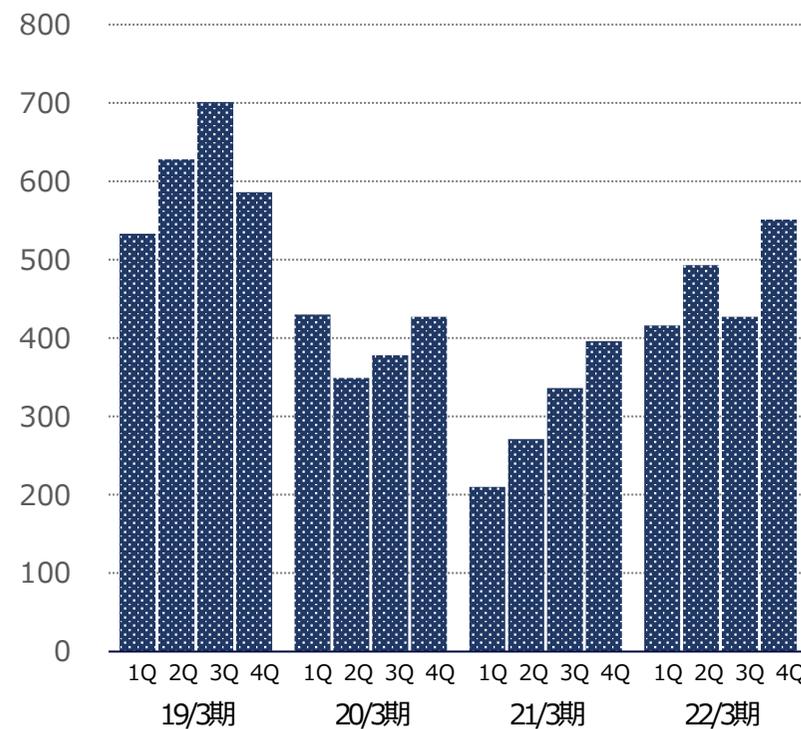


**受注状況は活発。受注残高は高い水準まで回復。**

受注高四半期推移



受注残高推移

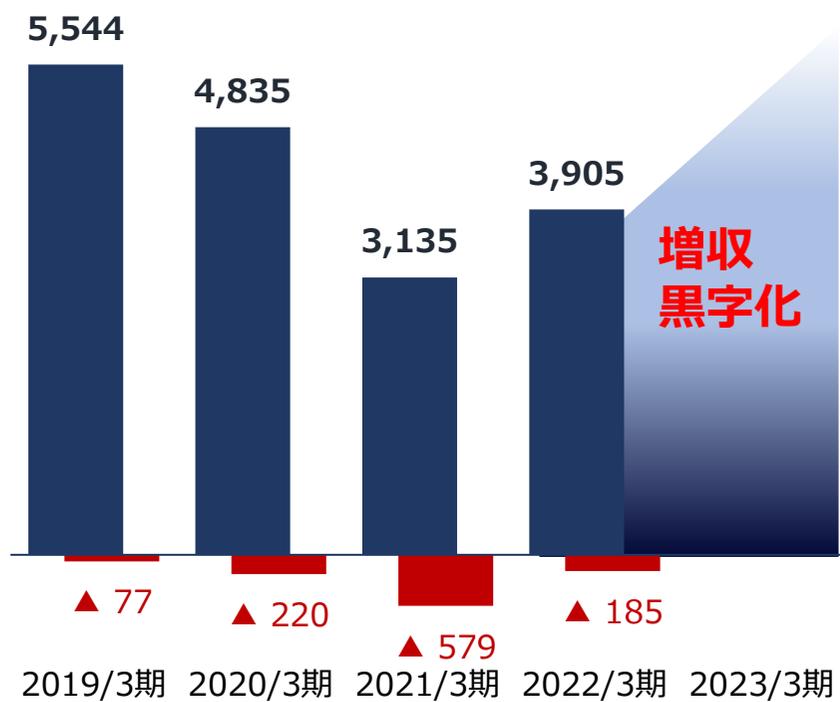


単位：百万円

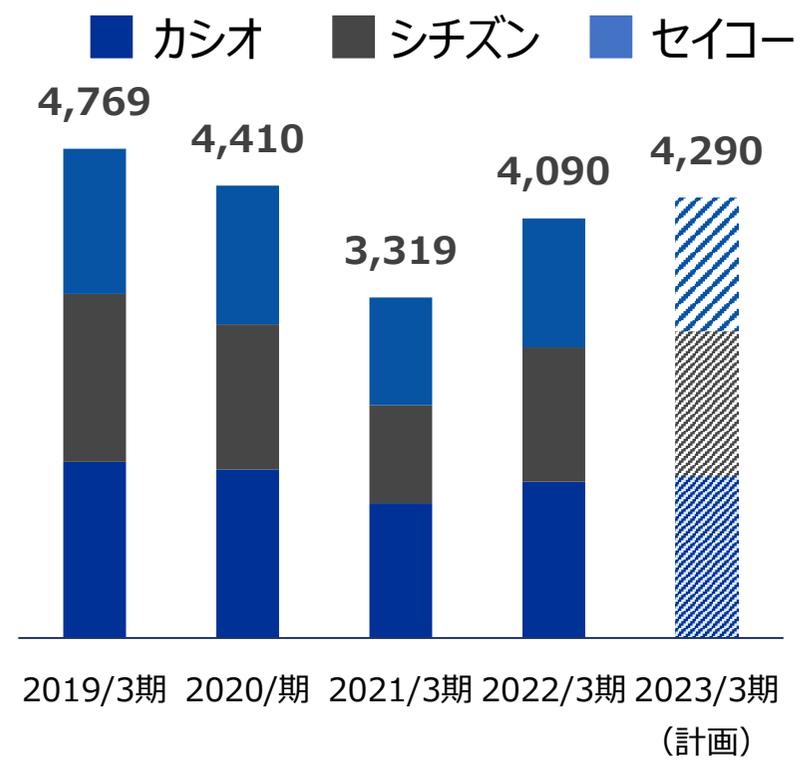


# 国内大手時計メーカー3社合計：コロナ前は下回るものの回復歩調

## 時計部門売上高・セグメント利益推移



## 【国内主要時計メーカー 時計事業売上高推移】



出所：各社決算説明資料より当社作成

単位：百万円

売上高

985百万円

対前期比

+13.0%

セグメント利益

35百万円

対前期比

+54.7%

受注高

960百万円

対前期比

+11.1%

受注残高

328百万円

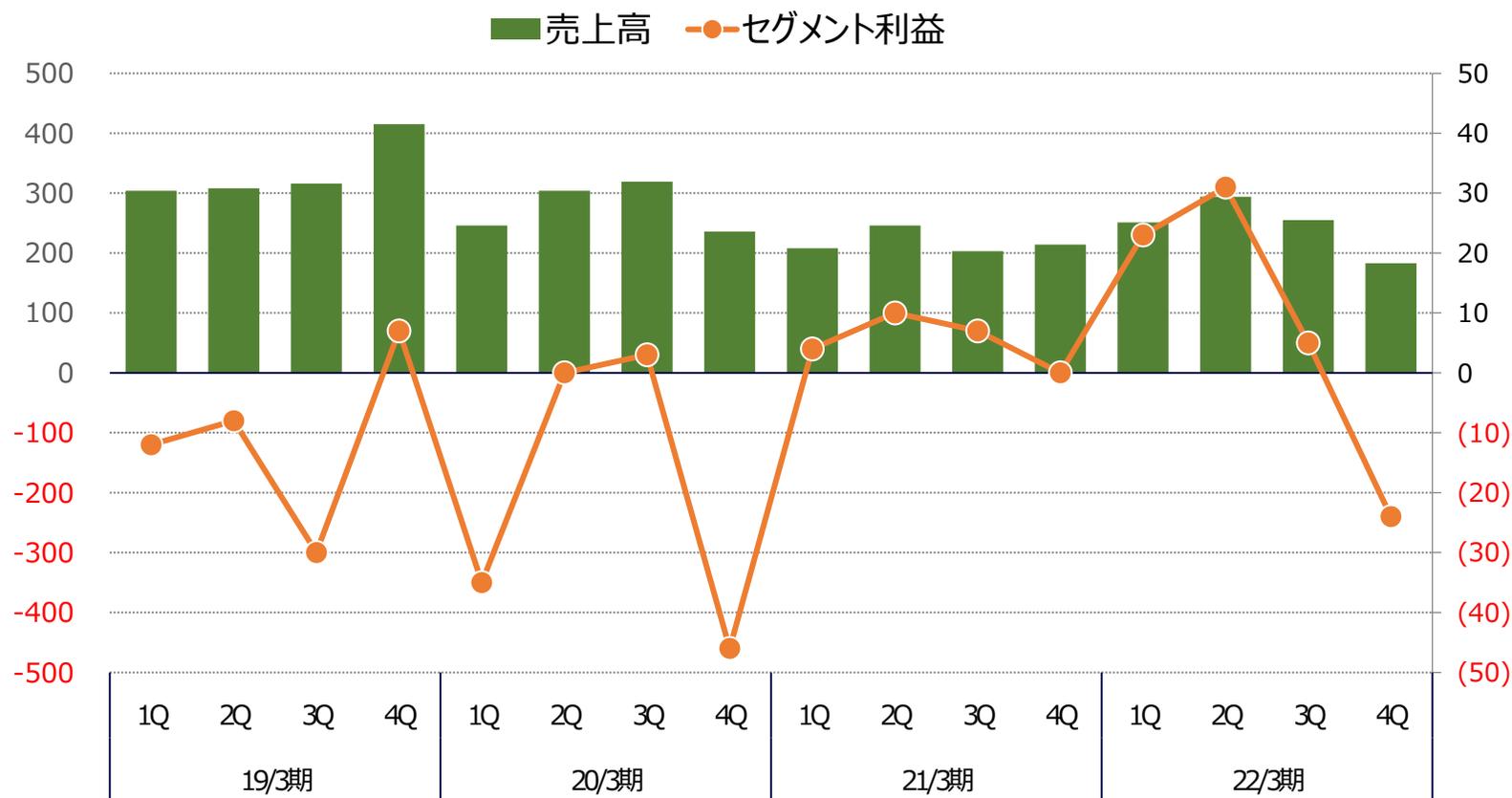
対前期比

△7.1%



構造改革により利益体質が確立。上海ロックダウンにより期ズレが発生。

売上高・セグメント利益（右目盛り） 四半期推移

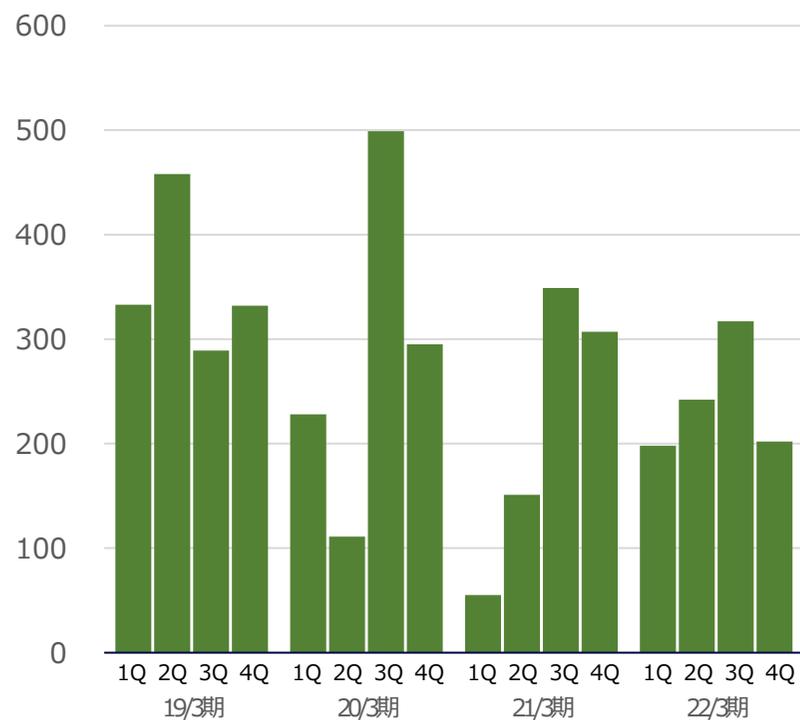


単位：百万円

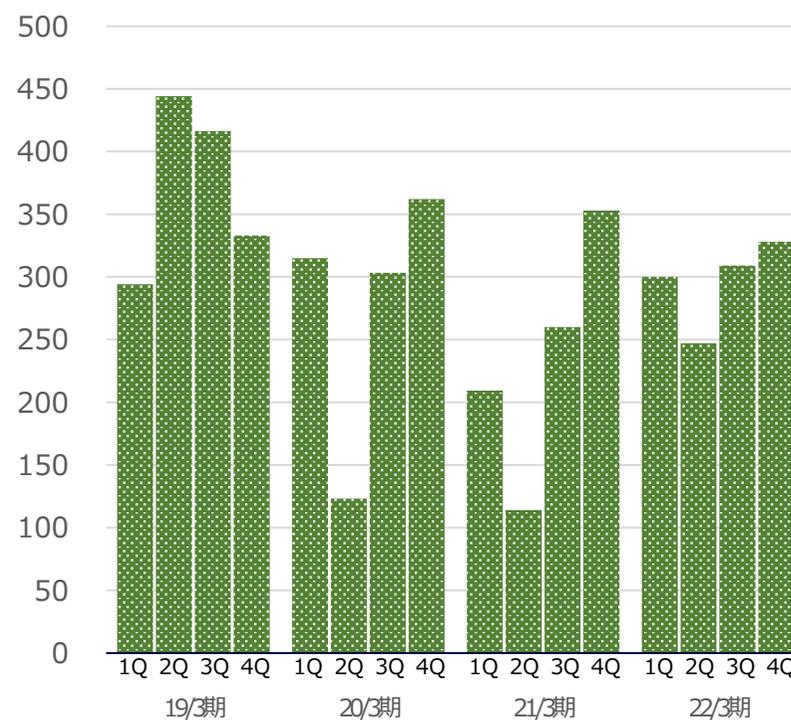


受注高、受注残高ともに2020年3月期を上回る水準。

受注高四半期推移



受注残高推移

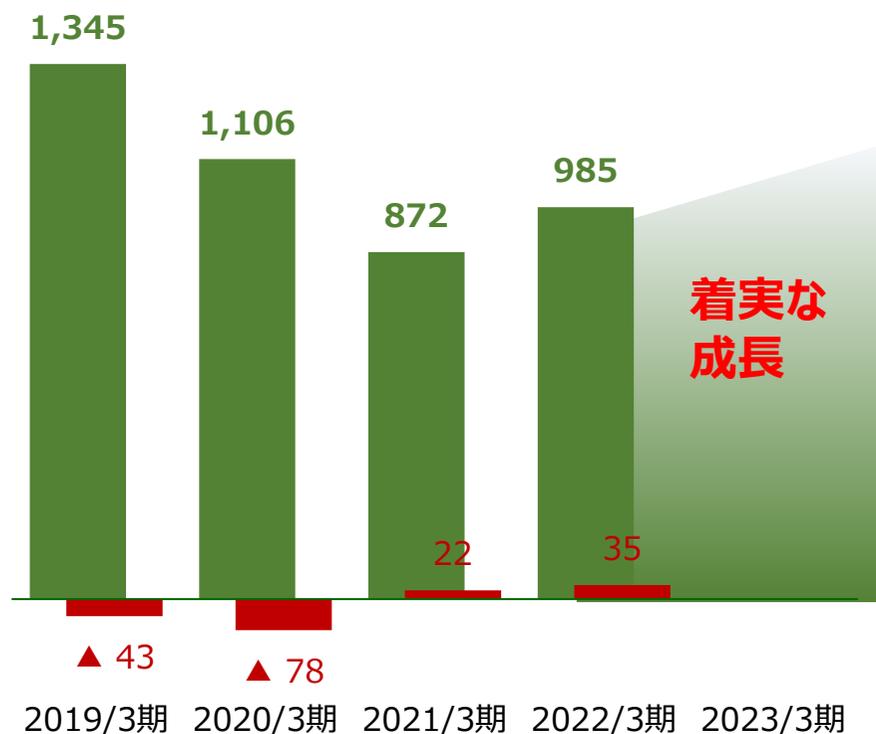


単位：百万円

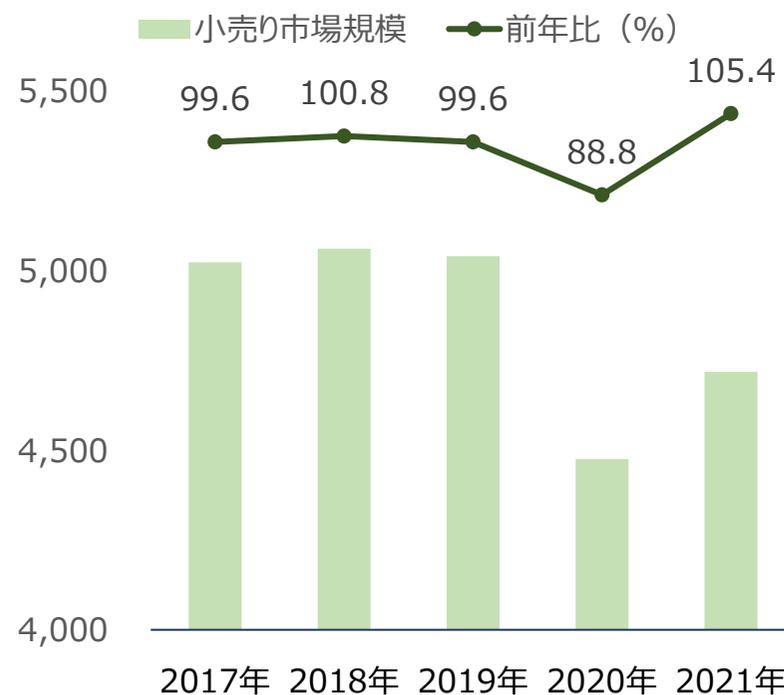


# サプライチェーンの再構築。着実な成長と黒字体質の定着。

メガネフレーム部門売上高・セグメント利益推移



【国内アイウェア市場規模予測】



出典：矢野経済研究所「2021  
アイウェアブランドマーケット」

予測  
単位：百万円



売上高

**849**百万円

対前期比

**+11.7%**

セグメント利益

**23**百万円

対前期比

**△57.8%**

受注高

**911**百万円

対前期比

**+11.1%**

受注残高

**222**百万円

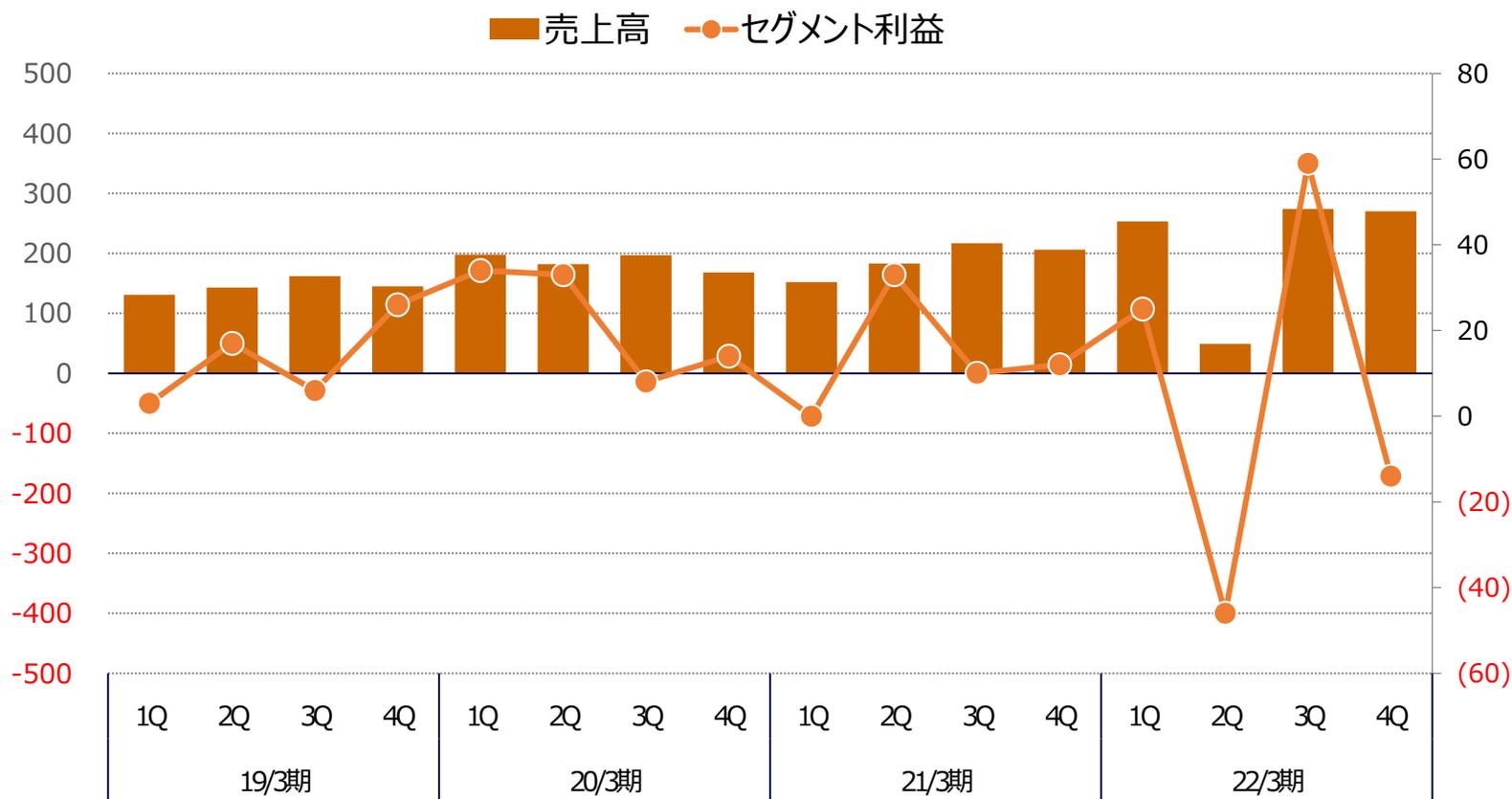
対前期比

**+38.7%**



## ベトナム工場操業停止により2Qに急ブレーキ

売上高・セグメント利益（右目盛り） 四半期推移

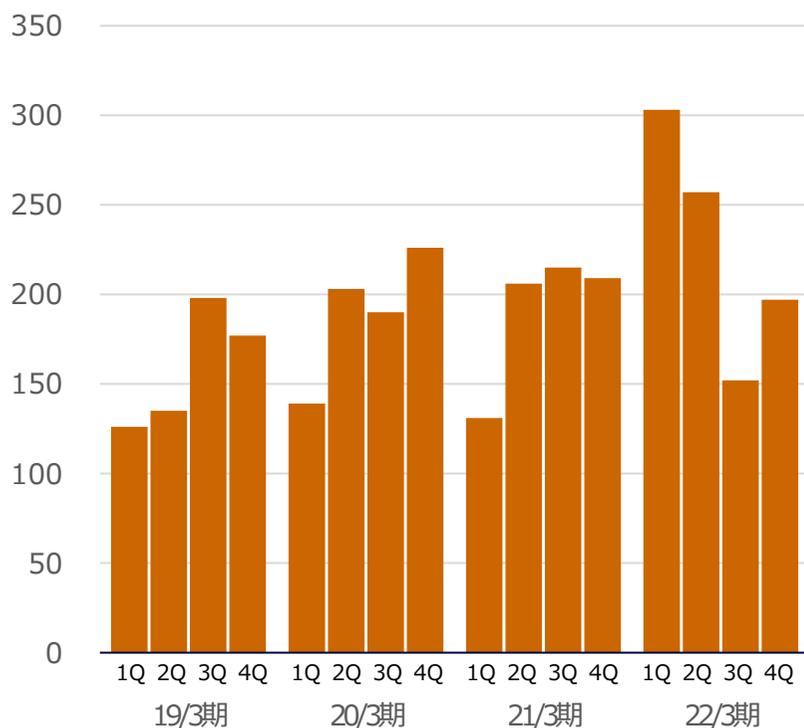


単位：百万円

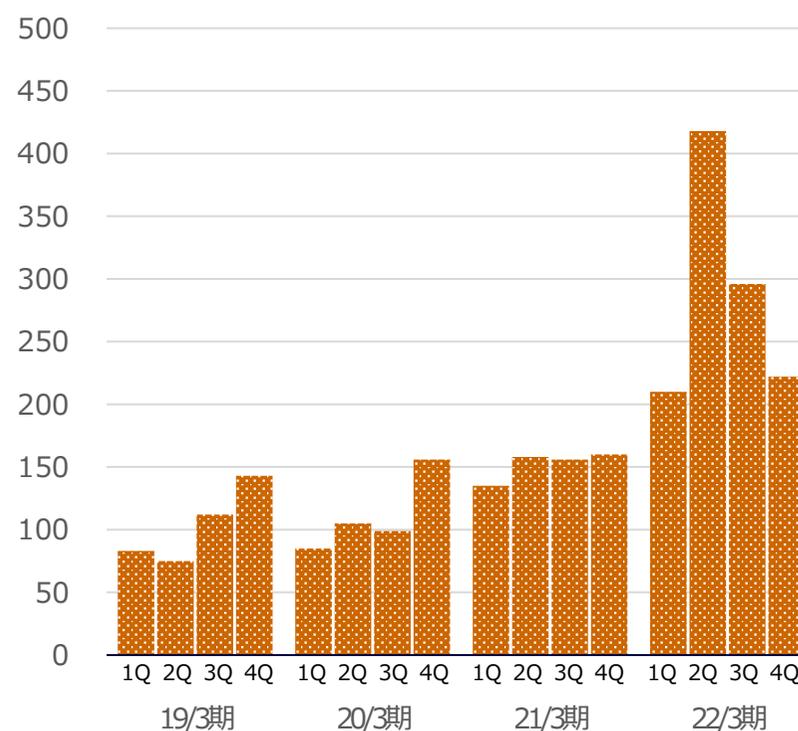


釣具を中心に受注増加。工場操業停止もあり受注残は高水準。

受注高四半期推移



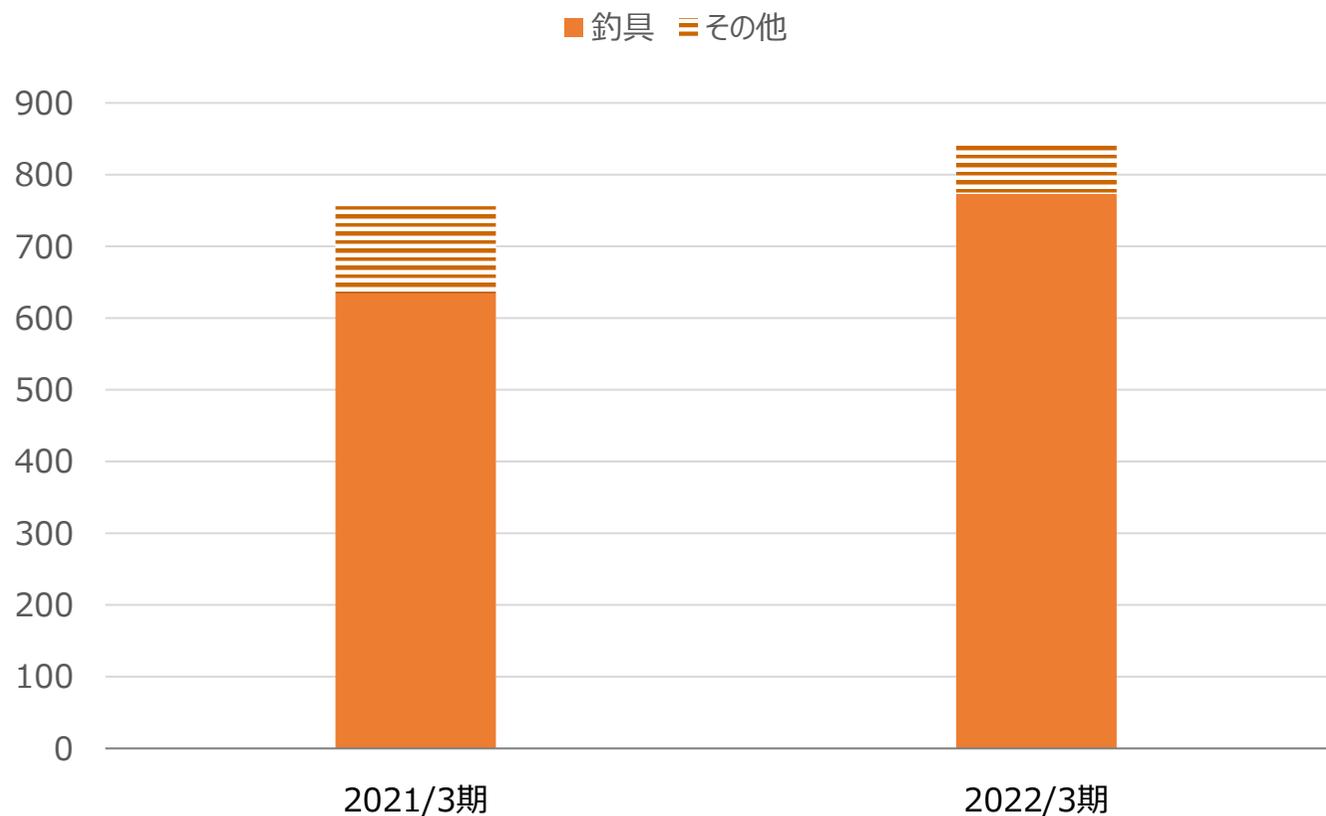
受注残高推移



単位：百万円



## ベトナム工場操業停止の影響から釣具以外の売上高が減少

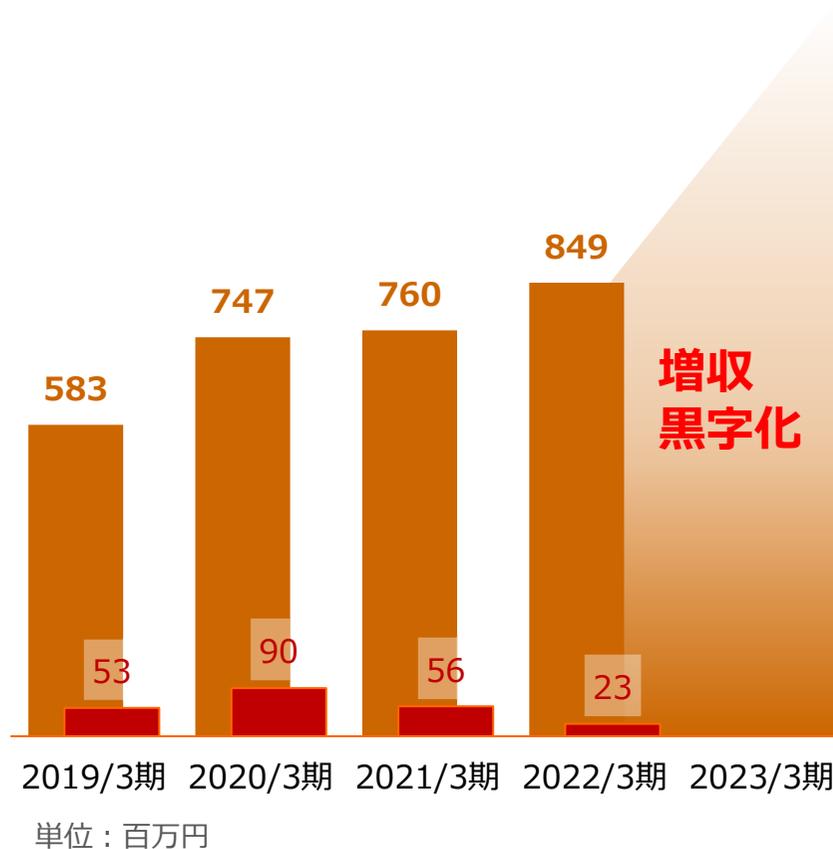


単位：百万円

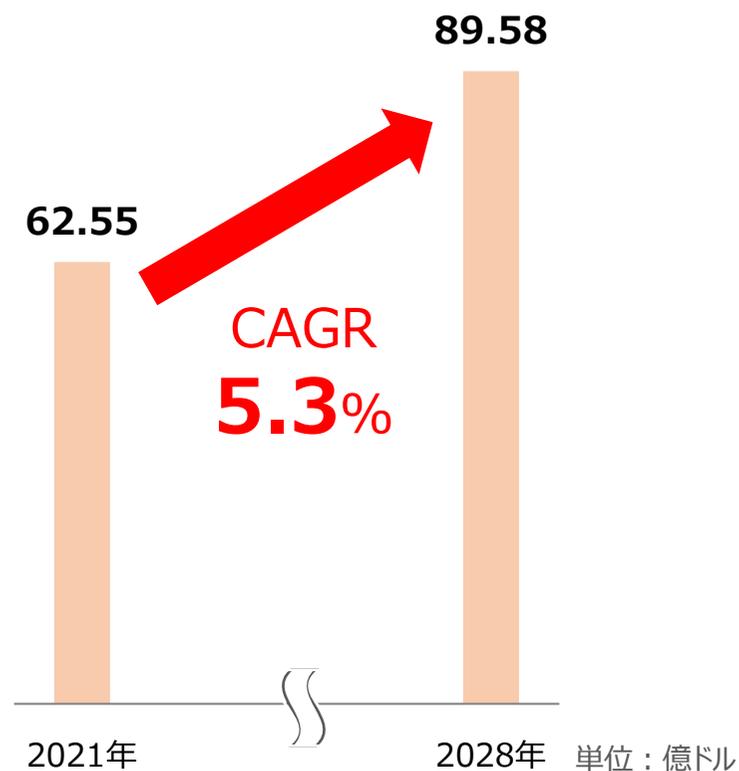


釣具、ウェアラブルを中心に成長。新規案件にも積極的にチャレンジ。

その他（応用）部門売上高・セグメント利益推移



【世界の釣り用リール市場規模予測】



出典：釣り用リールの世界市場予測（2028年まで）：COVID-19の影響、タイプ別、流通チャンネル別の分析」（The Insight Partners）

世界からモノづくり技術が中国へ 金属製時計バンド：世界生産の約8割



世界のモノづくりを中国から受け入れる体制を構築

## 【2023年3月期通期見通しについて】

## 【前提】

新型コロナウイルス感染症に対してゼロコロナ対策を継続する中国市場を除いて欧米を中心に世界経済は回復基調。原材料、物流費などコストは上昇。サプライチェーンの混乱リスクは残る。

## 【方針】

- 全社** : 積極的な受注活動と構造改革の継続により各段階利益全てにおいて黒字化。  
**時計** : 既存取引先のシェア拡大、新規取引先開拓と生産性向上の取組強化による黒字確保。  
**メガネ** : 黒字体質を維持。更なる収益拡大を目指し基盤強化。  
**その他** : 釣具における顧客ニーズに応えるクオリティの提供。新規分野へのアプローチ強化。

単位：百万円	2023年3月期 予想	2022年3月期 実績	前期比較
売上高	6,057	5,739	+5.5%
営業利益	165	80	+104.8%
経常利益	122	189	△35.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	109	△128	-

## ESGへの取り組みについて

E

- カーボンニュートラルへの挑戦
  - カンボジア工場における空気循環ファンを活用した空冷システム
  - ベトナム、カンボジア両工場を中心とした、温室効果ガス排出量削減可能性調に着手

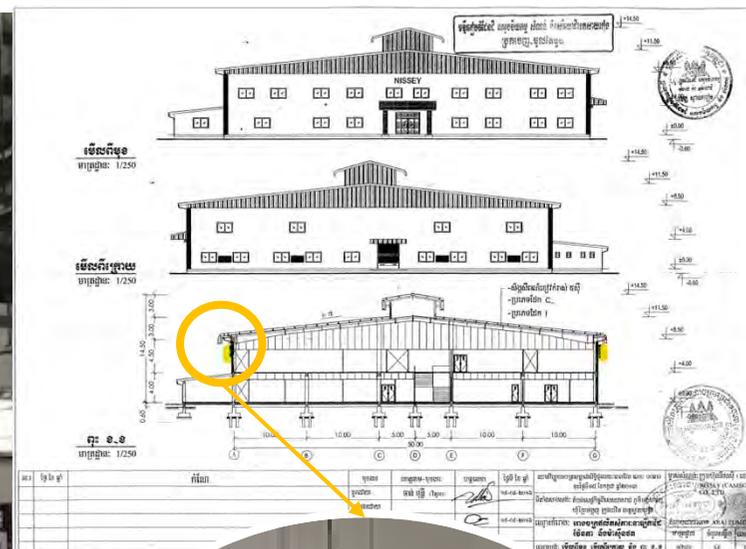
S

- 働きやすい職場づくり
  - ワークライフバランスの推進
  - 教育・研修制度の充実
- 安全かつ衛生的な施設環境の提供

G

- 持続的な成長を実現し、全てのステークホルダーの利益を最大化するための企業統治の実践
  - 内部統制システムの整備
  - ステークホルダーとの建設的な対話の促進（IR・SRの強化）

## カンボジア工場 空冷システム



肌に優しい金属加工技術

# APPENDIX

1. 2022年3月期決算財務諸表サマリー
2. 会社概要

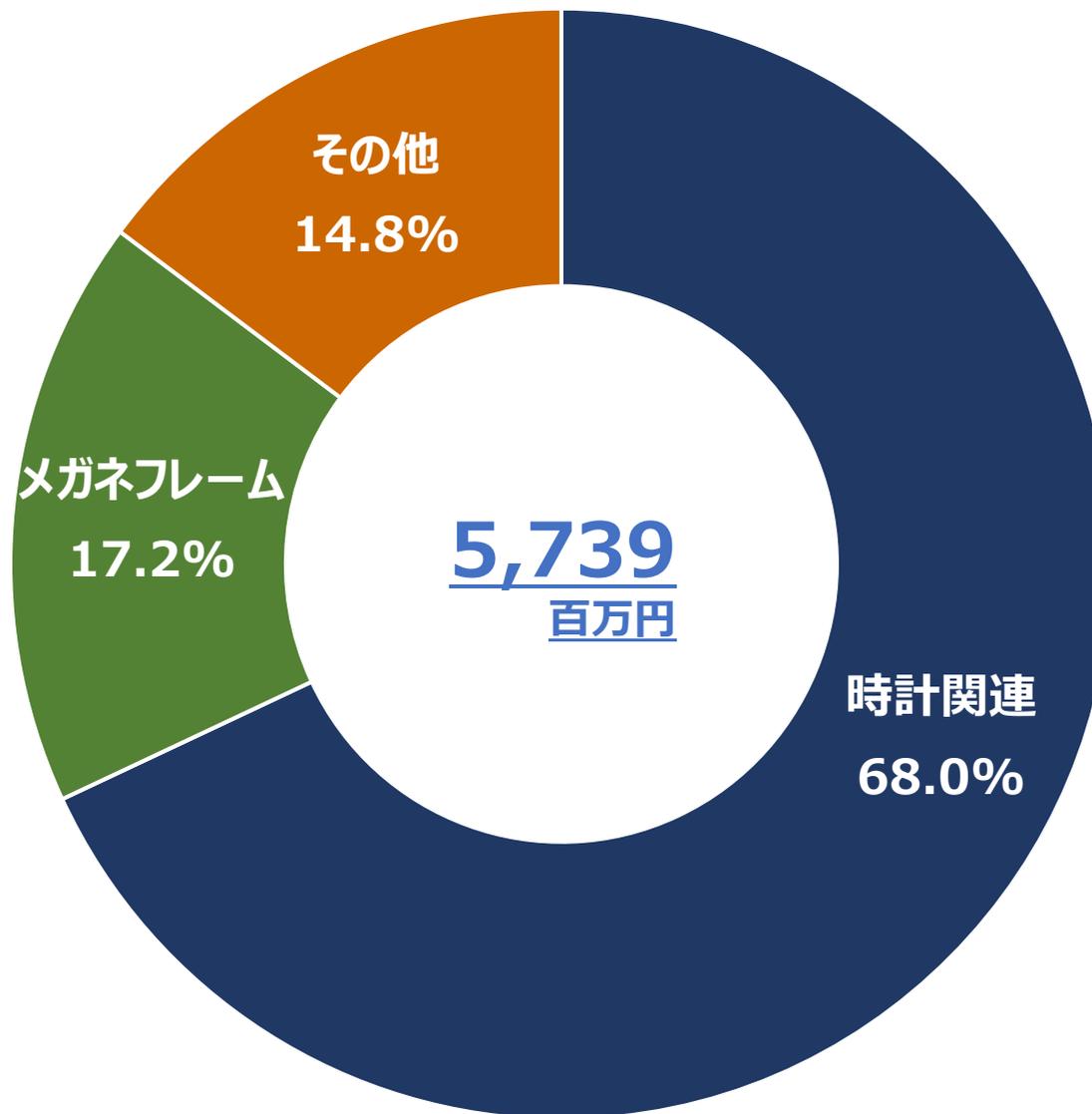
単位：百万円	2022年3月期 実績	2021年3月期 実績	前年同期比較	
			増減額	増減率
売上高	5,739	4,767	+971	+20.4%
売上総利益	1,241	660	+580	+87.8%
販売費及び一般管理費	1,160	1,142	+18	+1.6%
営業損益	80	△481	+561	-
経常損益	189	△529	+718	-
親会社株主に帰属する 当期純損益	△128	△631	+503	-

【営業外利益】  
為替差益：109百万円

【特別損失】  
事業構造改善費用：67百万円  
災害による損失：206百万円

# 2022年3月期 決算概要

## 売上高構成

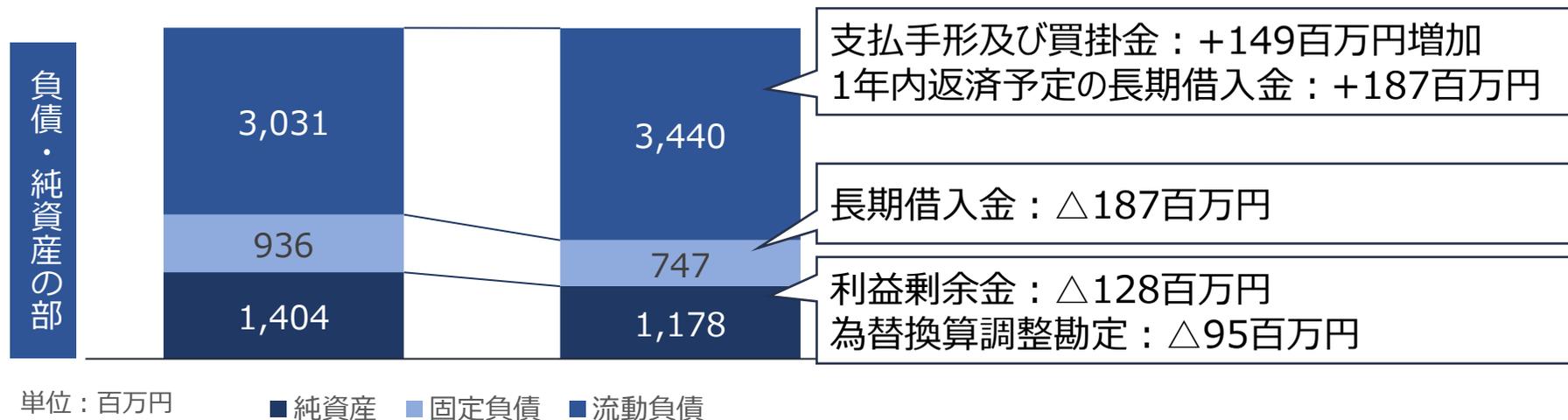
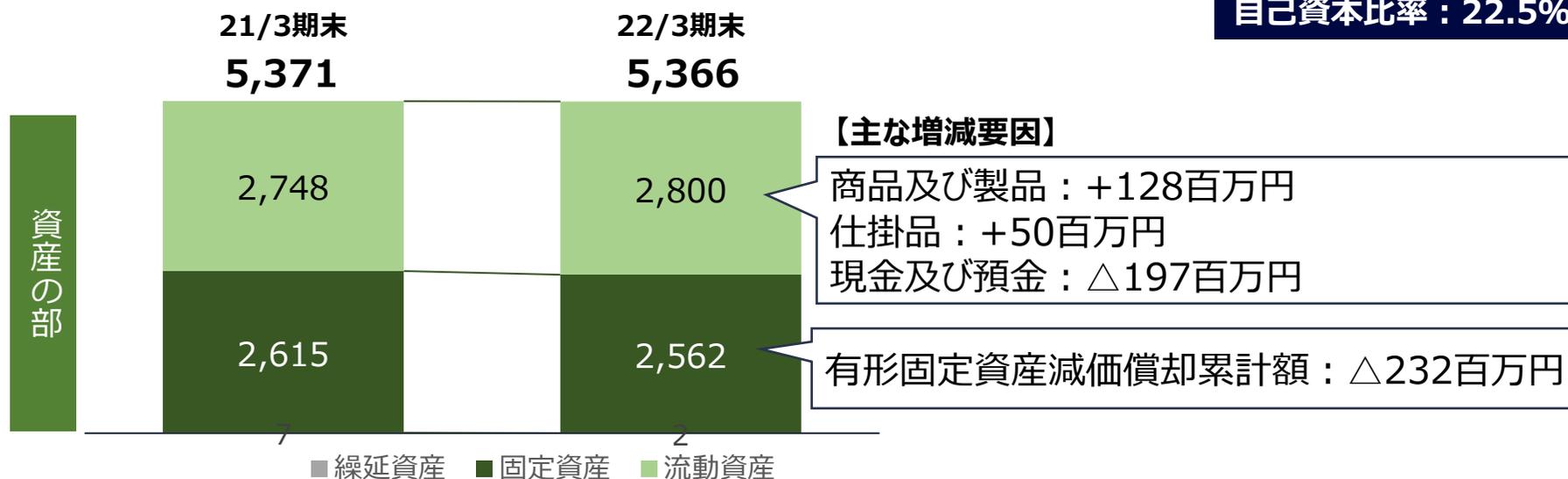


# 2022年3月期 決算概要

## B/Sの状況（連結）



自己資本比率：22.5%

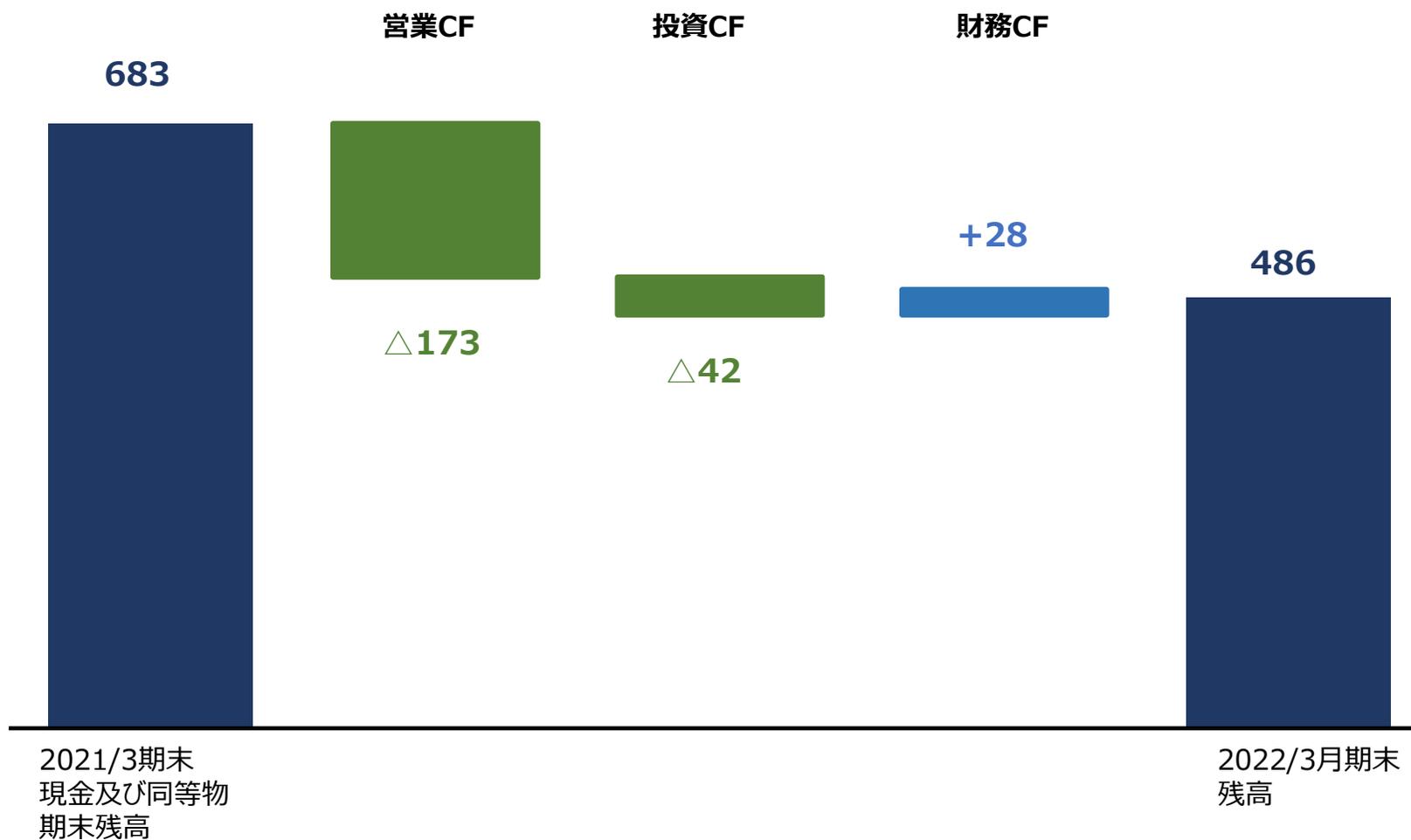


# 2022年3月期 決算概要

## CFの状況（連結）



【2021年3月期末比較】 単位：百万円



## 会社概要 (2022年3月末)

社名	日本精密株式会社 (NihonSeimitsuCo.,Ltd.)
住所	埼玉県川口市本町4-1-8川口センタービル8階
設立	1978年8月
上場	東京証券取引所JASDAQ市場 (1997年9月25日)
代表取締役	井藤 秀雄
事業内容	時計バンド及び時計関連部品の製造、販売、メガネフレームの製造、販売、イオンプレーティング (表面処理加工)、釣具用部品、静電気除去器、その他製品の製造、販売
連結子会社	4社、関係会社2社
従業員	2,301名 (連結)
決算	3月
資本金	2,018百万円
発行株式数	22,238,299株
株主数	3,516名



代表取締役社長 井藤 秀雄

2001年8月 当社 入社  
 2007年7月 当社 上席執行役員  
 2008年12月 当社 常務執行役員  
 2009年6月 当社 取締役常務執行役員  
 2018年6月 当社 代表取締役社長 (現任)  
 (株) 村井 代表取締役 (現任)

# 沿革



## 製品・技術

<p><b>【その他】</b></p>	<p>'18 音響用部品供給 '17 コラントッテ</p> <p>'98 釣具用プレス部品 '97 OA機器部品及び自動車用プレス部品</p>	<p>精密金属加工技術を仕事や生活のあらゆるシーンへ展開</p>
<p><b>【メガネ】</b></p>	<p>'95 ドイツ・ヨーロッパ向けにOEM(チタニウム製) '94 チタニウム製</p>	<p>時計の外装で培った技術を応用し付加価値の高い製品開発を実現</p>
<p><b>【時計】</b></p>	<p>'97 (スイス)RADOに超硬材(タングステンカーバイド)素材の高級腕時計バンド '95 (スイス)RADOに金無垢/セラミックス素材の高級腕時計バンド '94 時計等装飾品のイオンプレーティング加工 '83 業界初の超硬セラミックス製・純チタニウム製時計バンドの製造・販売 '81 (スイス) RADO '78 カシオ</p>	<p>ブランドストーリーやその魅力は、時計のフェイスのみならず、技術を施したバンドの存在なしには語れない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ブランドキャラクターを表現する技術</li> <li>■ 一貫生産体制で低コスト</li> </ul>

1978年～ 1990年～ 2000年～ 2010年～ 2020年～

## 沿革

'78 設立 (秩父小鹿野)

'94 ベトナムにNISSEY VIETNAM CO.,LTD.を設立 (メガネフレームの生産)

'95 埼玉県川口市に本社移転

'97 販路拡大のために香港九龍に香港支社を設置 (国内時計メーカーが香港シフト)

'00 NISSEY VIETNAM ISO9001認証取得、新工場竣工、時計バンド、応用品、スポーツ用品生産開始

'01 NISSEY VIETNAMにイオンプレーティング加工を移管

'04 東証ジャスダック上場

'13 ASEAN Project I期  
'13 カンボジアにNISSEY CAMBODIA CO.,LTD. (時計外装部品等の生産拠点)

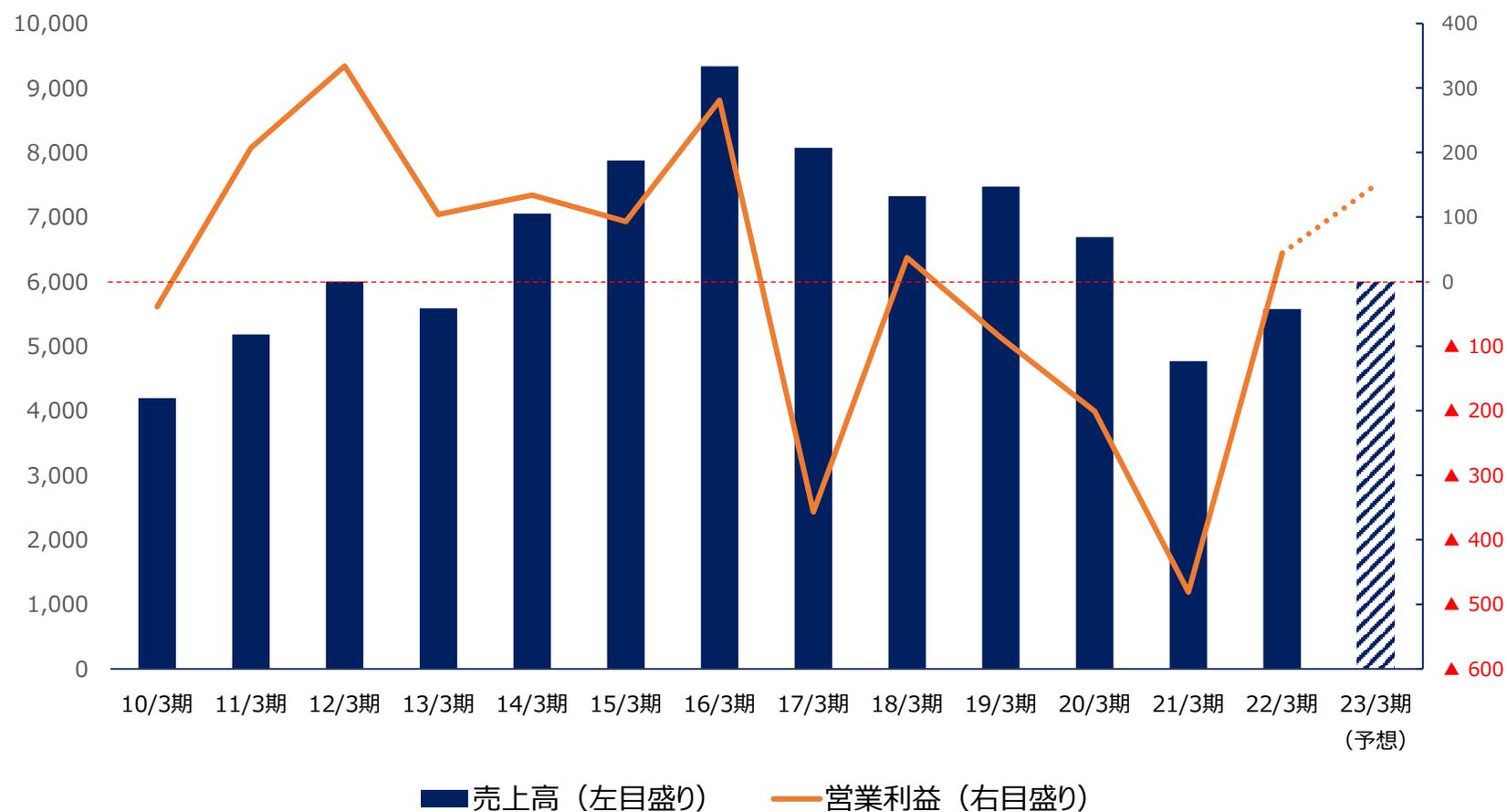
地域連携一貫した製造体制

'17 カンボジアにNISSEY CAMBODIA METAL CO.,LTD. (時計バンド等の生産拠点)・・・'21NISSEY CAMBODIA CO.,LTD.と合併

'18 ASEAN Project II期

生産能力拡大 新事業領域へ

# 過去からの業績推移



単位：百万円

# 生産・開発拠点

## ASEAN地域を一体と考えた 戦略的生産体制を構築



### 本社（埼玉県川口市）

経営の根幹である経験豊富な人間力で、企画開発・販売計画など全てを一元管理。また、一貫した経営管理によりコスト削減。

(株)村井：連結子会社

エヌエスジー(株)：連結子会社

### 香港支店

ベトナム、カンボジアで製造未対応の部品を低コストで中国より調達。営業・販売の基点として重要な役割を今後も担う。

### NISSEY VIETNAM CO.,LTD.

- ◎ 時計外装部品等の製造
- ◎ メガネフレームの製造
- ◎ 釣り具部品等の製造 他

高級品向け製品を製造  
同時に、今後も当社グループの技術開発の中心としてさらに強化

### NISSEY CAMBODIA CO.,LTD.

- ◎ 時計外装部品等の製造
- ◎ 腕時計バンド（ステンレス無垢バンド）の製造

普及品～中級品向け製品を製造  
将来的には、隣接地に協力工場等を誘致し、  
一大サプライチェーンを構築



# 日本精密株式会社

## 手のひらロマンで世界を刻む

本資料は、今後の経営ビジョンに関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。本資料は注記のない限り2022年3月31日現在の決算データ及び直近の事業データに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測などは、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。なお、本資料を無断で複写複製、または転送等を行わないようお願いいたします。

コーポレートスローガン

# 『手のひらロマンで世界を刻む』



キャッチフレーズ

# 『肌に優しい金属加工技術』

